

地域と連携した
緑の道づくり

国土交通省 中部地方整備局
飯田国道事務所

〒395-0024
長野県飯田市東栄町3350番地
電話 (0265) 53-7200 (代表)
ファックス (0265) 53-7210
E-メール iikoku@cbr.mlit.go.jp

飯田国道 NOW

飯田国道事務所からのお知らせ

平成27年6月12日

迅速な災害対応のために
初動対応、災害対策用機械等操作訓練を行います。

～東日本大震災、昨年発生した南木曾町土砂災害や御嶽山噴火災害にも現地へ出動～

1. 概要

災害発生時、迅速に対応するための初動対応訓練及び「照明車」「待機支援車」「衛星小型画像伝送装置」等の災害対策用機械・通信機器の操作訓練を実施します。

この訓練は、職員による機械操作の確認を行うことにより、災害時に迅速かつ適切な対応を行うことを目的としています。

「照明車」「待機支援車」は、東日本大震災を始め昨年発生した南木曾町土砂災害、御嶽山噴火災害の際にも現地に出動し災害対応の任務にあたっています。

なお、当日は、飯田広域消防本部、関係機関、飯田国道事務所近隣にお住まいの方々や「飯田子供の園」保育園児の皆様にも災害対策車両等の見学をしていただきます。

2. 日時

6月17日(水) (小雨実施)

14時00分～15時30分 初動対応、災害対策機械等操作訓練

※「飯田子供の園」保育園児の見学時間(14時00分～14時30分)

15時30分～16時30分 飯田広域消防本部、関係機関、飯田国道事務所近隣にお住まいの方を対象とした災害対策車両

※時間は予定 等の見学

3. 場所

飯田国道事務所 飯田市東栄町3350

4. 資料

別添のとおり

5. 解 禁

指定なし

6. 配付先

飯田市役所記者クラブ、木曾合同庁舎記者室、
塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

5. 問合わせ先

国土交通省 飯田国道事務所

副所長 野田 茂樹 管理第一課長 伊藤 正人

TEL 0265-53-7205 FAX 0265-53-7212

E-Mail : iikoku@cbr.mlit.go.jp

当日訓練する災害対策車両

<待機支援車>

災害現場の活動を支援します。

■仕様

車体寸法	(全長×全幅×全高) 8.31×2.49×3.43m
最低地上高	170mm
運転免許	普通自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油 タンク容量 100L
駆動方式	前後輪駆動
最低設置必要人数	1名
室内寸法	(全長×全幅×全高) 6.00×2.35×2.03m
車両重量	7,460kg
車両総重量	7,570kg
車両エンジン出力	162kw
仮眠可能人数	9名



<照明車>

災害現場をライトで照らし、夜間作業を支援します。

■仕様

車体寸法	(全長×全幅×全高) 4.69×1.90×3.35
運転免許	普通自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油
駆動方式	前後輪駆動
最低設置必要人数	1名
車両総重量	4,700kg
照明灯	メタルハライドランプ2kw×6灯
照明格納方式	鉛直伸縮柱式
照明装置最大地上高	10m
照明装置の旋回角度	360度
照明装置のアーム仰角	90度
カメラ装置	CCD 15倍ズーム



【東日本大震災に出動した状況】



にこりがわとざんぐち
濁川登山口 (王滝村)

【御嶽山噴火災害に出動した状況】



田ノ原駐車場 (王滝村)

王滝村から要請を受けKu-Sat (本局) と照明車による監視活動への支援 (飯田照明車9/29~10/5)

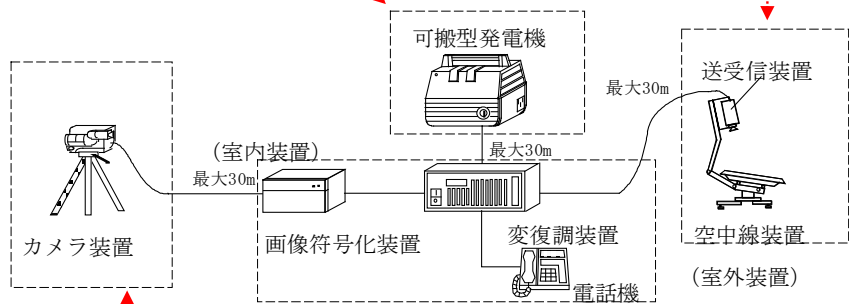
登山口に照明車を派遣し、夜間の下山者、救助活動への支援 (9/27~28)

訓練に使用する2台の車両は、東日本大震災の際、東北に応援出動し、電気の途絶えた被災地で、復旧作業を支援しました。また、昨年7月の南木曾町土砂災害や9月の御嶽山噴火災害の際にも支援活動を行っています。

当日訓練する衛星小型画像伝送装置

衛星小型画像伝送装置
Ku-SAT

災害現場の映像を送信します。



Ku-SATの構成



通信イメージ図

